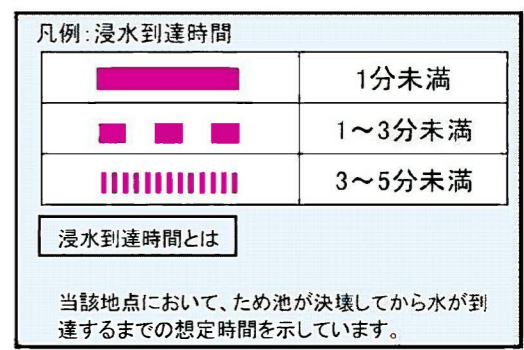
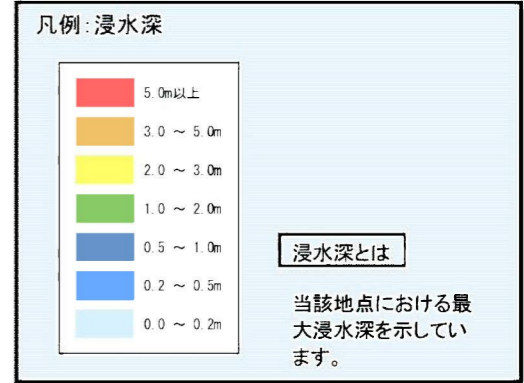
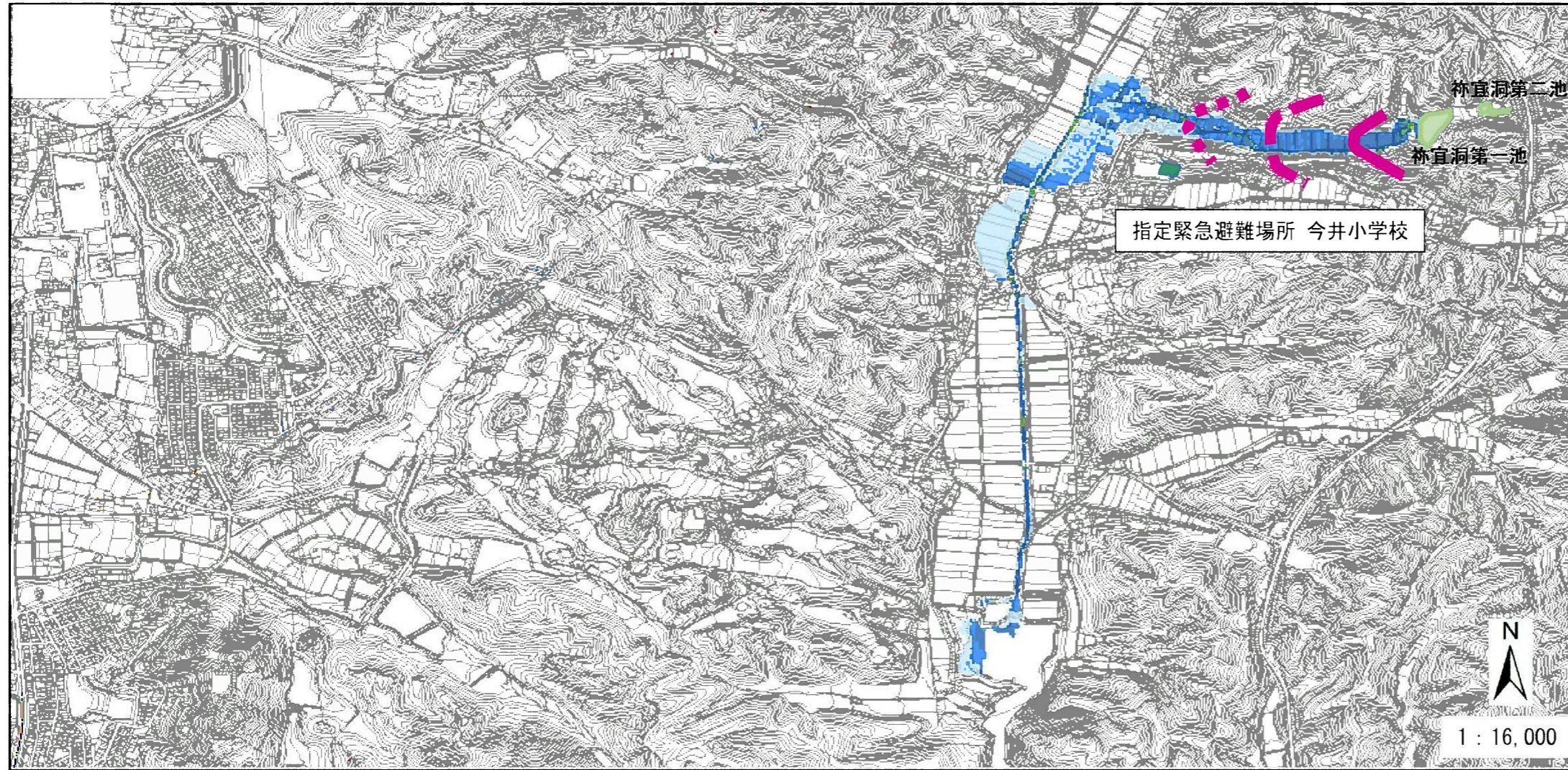
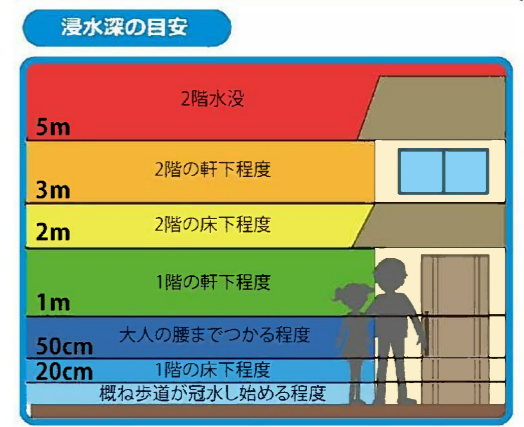


犬山市 ため池ハザードマップ (柵宜洞第一池+柵宜洞第二池 浸水区域想定図)

※このハザードマップは、万が一ため池が決壊した場合に想定される浸水範囲や浸水深・浸水到達時間を示しています。



【解析条件】
 ①状況：地震時
 ②状態：常時満水位 (FWL)
 ③対象池数：2池
 ④解析ソフト：農村工学研究所「簡易氾濫解析システム」



■問い合わせ先・連絡先 / 犬山市 TEL:0568-61-1800 (代表) 担当：防災交通課・整備課・土木管理課
 ■発行 / 犬山市 令和2年8月

※注意点 状況により浸水範囲や浸水深・浸水到達時間が想定と異なる場合があります。このマップに示した場所以外でも、日頃から浸水しやすい場所を把握し、被害状況を踏まえ安全を確保して避難してください。

ため池の決壊に備えて

多くのため池は、谷の一部を堤体でせき止め、貴重な農業用水を貯めています。この堤体は、一定程度の地震に対しての安全性は確保されていますが、万が一堤体が決壊すると、貯留水が一斉に下流に向けて流れ出します。東日本大地震の経験を踏まえて、あらゆる事態を想定しておくことが重要です。

このマップを参考に、どこに逃げるかを事前に考えておきましょう。

どのように避難するのか

(決壊による危険度)ハザードマップの浸水深から判定結果を確認

浸水深	危険度 判定結果		浸水深	危険度 判定結果	
5m以上	滞在可 要備え	4階以上の建物にお住まいの方	1m～2m	滞在可 要備え	2階以上の建物にお住まいの方
	要早めの避難	1～3階にお住まいの方		要早めの避難	平屋建て、1階にお住まいの方
3m～5m	滞在可 要備え	3階以上の建物にお住まいの方	0.5m～1m	滞在可 要備え	
	要早めの避難	1～2階にお住まいの方	0.2m～0.5m	滞在可 要備え	
2m～3m	滞在可 要備え	2階以上の建物にお住まいの方	0.2m未満	滞在可 要備え	
	要早めの避難	平屋建て、1階にお住まいの方	白	浸水なし 要備え	

人命第一！ まずは避難を！